

NPO法人静岡県作業所連合会・わ 平成30年度職員研修大会
全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会・東海北陸ブロック研修会

作業所の未来を地方から切り開く 静岡フォーラム2019

いま、障害者福祉制度に求めるべきもの

主催 NPO法人静岡県作業所連合会・わ/全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会
日時 平成31年3月9日(土) 10:00~17:00

会場 静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)
静岡市葵区駿府町1-70 TEL 054-254-5221

後援 静岡県社会福祉協議会/静岡県手をつなぐ育成会/静岡県知的障害者福祉協会/静岡県
社会就労センター協議会/NPO法人オールしずおかベストコミュニティ/静岡県精神
保健福祉会連合会/静岡県身体障害者福祉会/全国手をつなぐ育成会連合会/きょうさ
れん/NPO法人共同連

協賛 静岡県知的障害児者生活サポート協会

会費 2,000円

※ 昼食に弁当を注文される場合は別途 1,000円をお支払いいただきます

※ フォーラム後の情報交換会に参加される場合は別途 7,000円をお支払いいただきます

参加者 静岡県作業所連合会・わ、全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会の会員及び利用者
とその家族/行政関係者/後援団体関係者等関心のある団体や個人

【 開 催 趣 旨 】

我が国の労働力人口減少は叫ばれて久しく、様々な政策がとられてきています。昨今では「一億総活躍社会」実現に向けた「待機児童ゼロ」「働き方改革」「外国人労働者受け入れ拡大」など、すっかり耳慣れたものではないでしょうか。これらの政策は簡単かつ乱暴な言い方をすれば“政策によって環境を良くするから老若男女問わずもっと働け、足りなければ外国人労働力で補え”というものではないかと思えます。我々が営む社会福祉事業に目を移してみると、求人倍率が上がるほど人材確保が難しくなると皆さんも実感していることでしょう。要するに、求職者には他業種に比べ労働環境が魅力に乏しいと認知されているということです。

社会福祉の役割とは何でしょうか？とかく目の前の当事者支援にばかり捉われがちですが、公共の福祉サービスで個人を支えることにより家族の負担が軽減され、共に地域の中で暮らす時間・労力へと振り向けられているのです。以前からとくに「一億総活躍社会」の下支えとして機能していますが、全くと言ってよいほど評価されず、報酬を減らされ続けています。

現在の障害者福祉は、介護・高齢者福祉に追随した人材確保の困難性に直面しているにも拘らず、実情と乖離した「理想」が次々と押し付けられているように映ります。加えて、かねてより問題が懸念されていた就労支援事業、放デイなどへの付け焼刃的な報酬是正、基準の改変等により、事業の継続・継承を断念する事業者も多く見られるようになってきました。結果として、それらの福祉サービスを利用できなくなってしまった人たち、そこを支えてきた職員の行き場がどうなったのかも不明です。

この流れが加速すれば、残るのは「経営の上手い」と言われる事業者だと思いますが、恐らくその事業所の姿の多くは、ごく一部（サービス提供責任者など）の職員を除き、現場支援員は使い捨てといったものであることは想像に難くありません。21世紀は、地方の時代と言われ、地方分権が定番のように唱えられてきましたが、社会福祉のインフラ整備を事業者任せにし、福祉現場の課題に疎遠となってきた地方行政の姿に未来への不安を抱きます。相談支援体制や自立支援協議会の実情は単なる地域格差で済まされる状況ではありません。

はたして、我が国の社会福祉はこのような状況で永続していくのでしょうか？今フォーラムでは障害者福祉制度について、その運用主体である行政、受益者である当事者団体、サービス提供者である事業者団体を集い、腹藏なく議論していきたいと思えます。是非、会場の皆様も忌憚のない現場の生の声を挙げてください。この議論を踏まえ、作業所連合会・わとしての制度要望をまとめていきます。

なお、今フォーラムの開催にあたっては、全国手をつなぐ育成会連合会事業所協議会東海北陸ブロック研修会と合わせて開催いたします。会員を始め多くの皆様にご参加頂きますようご案内いたします。

【 日 程 】

2019年3月9日（土）

9:30	受付		(敬称略)
10:00	開会挨拶 来賓挨拶	静岡県作業所連合会・わ 理事長 静岡県健康福祉部障害者支援局 局長 静岡県手をつなぐ育成会 会長	高木 誠一 田光 祥浩 小出 隆司
10:30	基調講演	(仮) - 自立支援法施行から今日までを振り返って - 静岡福祉大学 特任教授	増田 樹郎
12:00	昼休憩		
13:00	基調講演 (行政説明)	(仮) - 障害福祉施策の動向 - 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 課長補佐	米澤 祐介
14:00	休憩		
14:15	シンポジウム	(仮) - いま、障害者福祉制度に求めるべきもの - シンポジスト 全国手をつなぐ育成会連合会 会長 きょうされん 常任理事 NPO 法人共同連 静岡県作業所連合会・わ 理事長 静岡県健康福祉部障害者支援局 局長 オブザーバー 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課 課長補佐 コーディネーター 静岡県作業所連合会・わ 顧問	久保 厚子 小野 浩 白杉 滋朗 高木 誠一 田光 祥浩 米澤 祐介 金刺 幸春
16:45	講評		
17:00	閉会		
17:30~ 20:00	情報交換会	会場：ホテルセンチュリー静岡	

※ 時間、演者等については都合により一部変更する場合があります

情報交換会に参加の方は、閉会后17:30までに会場まで移動をお願いいたします。

作業所の未来を地方から切り開く静岡フォーラム 2019

参加申込書

下欄に記入の上、2月28日(木)までに静岡県作業所連合会・わ事務局にメールまたは、FAXで申込をお願いします。なお、定員を満した時点で受付を終了させていただきます。

所 属 施 設 名 等			
電 話 / F A X			
職 名 等	氏 名	弁当注文	情報交換会
		有・無	出・欠
		有・無	出・欠
		有・無	出・欠
		有・無	出・欠
		有・無	出・欠

フォーラム会場：静岡県総合社会福祉会館 TEL054-254-5221

- ★JR 静岡駅北口より
- ・徒歩15分
- ・バス ⑤⑥番のりばより
市民文化会館入口下車



—情報交換会会場—

ホテルセンチュリー静岡

JR 静岡駅南口徒歩 1分
静岡市駿河区南町 18-1
Tel: 054-284-0111

NPO法人静岡県作業所連合会・わ
〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1-27 電話 054-275-0070
FAX 054-275-0072 Eメール siz-syojyu6234@ssrwa.org